

シリーズ3

日本史年号を覚えてしまおう（1）

歴史（日本史にしても世界史にしても）を「暗記物」と考える人が多いのは事実です。その典型が「年号」「人名」「事件名」「戦争名」「旧国名」などですね。特に年号は「数字の羅列」なので、なかなか覚えられません。

でも、歴史は「流れ」で「理解するもの」であって、決して「暗記物」ではありません。中学や高校の入試レベルなら暗記する量もたいしたことはないですが、大学入試で求められる知識の量は「暗記」で済ませられるような量をはるかに超えています。

勉強法でも書きましたが、**「理解なし」「整理なし」の知識では「繰り返し」「反復」しても、なかなか覚えられません。**

とはいうものの、年号の場合「理解」と言っても、数字の羅列なので「理解」のしようがありません。ただ、「奈良時代は平城京遷都の710年から平安京遷都の794年までの100年足らずしか続かなかった」とか「平安時代の最後の100年間は院政期で、院政期の最後も平氏政権」などのようにその時代を大づかみして理解することはとても重要です。

時代「感覚」「間隔」を研ぎ澄まそう！！

今回から、「絶対に覚えなければならない日本史年号」ということで、「年号語呂合わせシリーズ」を順次出していきます。年号そのものには意味はないけれど、年号を「語呂合わせ」で覚えちゃいましょう。

そうすれば「時代感覚・間隔」を研ぎ澄ますことができますよ。

年号語呂合わせ＜古代編＞

57	漢の金印 いつ 奴の国へ 届いたか	漢委奴国王の金印もらう
239	卑弥呼の 文 来る 魏の国へ	卑弥呼が魏に遣使
391	作 為は ないよ 好太王碑文	高句麗好太王碑文
538	仏教 伝来 ご参拝	仏教伝来（公伝）
593	ゴクミ 大好き 聖徳太子	聖徳太子、摂政就任
603	群れて 見る 冠位十二階	冠位十二階の制定
604	群れて 読む 十七条憲法	十七条憲法制定
607	無礼なり 煬帝怒る 遣隋使	小野妹子、遣隋使に
645	大化の 改新 虫殺し	乙巳のクーデター

663	ろくろく 見ないで 白村江敗北	白村江の戦い
672	無難に 勝ったよ 大海人皇子	壬申の乱
694	北を背に 南を向くよ 藤原京	持統天皇、藤原京遷都
701	大宝律令 なお 一層 名は 一つの 大宝律令	大宝律令完成
710	なんと 見事な 平城京	平城京遷都
712	ナイフで 切り貼り 古事記編纂	古事記完成
720	何を おいても 書紀編纂	日本書紀完成
723	なじみの 土地を 子に孫に なにさ 三世一身 だけかいな	三世一身法
743	名より 実を取る 墾田永年私財法	墾田永年私財法
792	泣くに 泣けない 郡司の子	健児の制
794	鳴くよ ウグイス 平安京	平安京遷都
797	泣くな 田村麻呂 行って来い	田村麻呂征夷大將軍
810	ハッと 驚く 薬子の変 やっと なったぞ 冬嗣蔵人頭	薬子の変
842	はしにも かからぬ 承和の変	承和の変
866	野郎 むかつく 応天門	応天門の変
888	基経 怒って パッパッパッ	阿衡の紛議
894	道真が 白紙に返す 遣唐使	遣唐使の廃止
901	急冷 一髪 昌泰の変	昌泰の変、道真左遷
927	苦になる 延喜格式 撰上	醍醐天皇の命で撰上
969	黒雲 わきたつ 安和の変	安和の変
1019	遠い 国から 女真族	刀伊の入寇
1051	人を 故意に打つ 前九年の役	前九年の役
1069	登録 しよう 券契所	延久の荘園整理令
1083	人を 闇に 後三年の役	後三年の役
1086	父ちゃんが やろう 白河院政	白河上皇による院政開始
1156	いい頃 起きた 保元の乱	保元の乱
1167	いい 胸毛の 平清盛	平清盛、太政大臣に

※院政期も平安時代末期のこととして「古代編」にまとめました。

※参考にさせていただいたのが『日本史重要年代 550 記憶法』（山川出版社）、さらに菅野祐孝先生や石川晶康先生の本（たくさんあり、特定できません）です。